

福島町議会傍聴規則の全部を改正する規則について

平成21年 3月 日

福島町議会傍聴規則（平成16年6月24日 議会規則第1号）の全部を次のように改正する。（案）

福島町議会への参画を奨励する規則

（この規則の目的）

第1条 この規則は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第130条第3項の規定及び、福島町議会基本条例（以下「基本条例」という。）の理念・原則に基づき、傍聴に関し必要な事項を定めることを目的とする。

（用語の規定）

第2条 「傍聴」（以下「参画」という。）とは、前条に規定する基本条例の理念・原則に基づき、会議においてその議論等を一方的に聴くだけでなく、議長の許可を受けて討議に参加することを言う。

（参画の奨励）

第3条 議会は、町民自治を基礎とする町民の代表機関であることから、町民参加の大事な場としてとらえ、参画者を積極的に受け入れ、その意見等を聴く機会などを設けなければならない。

（参画席の区分）

第4条 参画席は、一般席及び報道関係者席に分ける。

（参画者の定員）

第5条 一般席の定員は30人とし、うち車椅子用の参画席を2人分とする。

（参画の手続）

第6条 会議を参画しようとする者は、所定の場所で自己の住所、氏名及び年齢を参画者受付簿に記入しなければならない。

（入場券）

第7条 議長は、必要があると認めるときは、前条の規定にかかわらず入場券を交付することができる。

2 入場券は、会議当日所定の場所で先着順により交付する。

3 入場券の交付を受けた者は、入場券に記載された日に限り参画することができる。

4 参画者は、係員から要求を受けたときは、入場券を提示しなければならない。

5 入場券の交付を受けた者は、参画を終え退場しようとするときは、これを返還しなければならない。

（議場への入場禁止）

第8条 参画者は、議場に入ることができない。

(参画席に入ることができない者)

第9条 議事を妨害することを疑うに足りる顕著な事情が認められる者は、参画席に入ることができない。

(参画者の守るべき事項)

第10条 参画者は静粛にし、次の事項を守らなければならない。

- (1) 議場の秩序を乱し、又は議事の妨害となるような行為をしないこと。
- (2) 飲食又は喫煙をしないこと。

(係員の指示)

第11条 参画者は、すべて係員の指示に従わなければならない。

(違反に対する措置)

第12条 参画者がこの規則に違反するときは、議長は、これを制止し、その命令に従わないときは、これを退場させることができる。

附 則

この規則は、全部を改正し平成21年4月1日から施行する。